



港区立小中一貫教育校

白金の丘

白金の丘小学校・白金の丘中学校

令和4年5月6日

第2号

教育目標

- 相手を思いやり 礼節ある人
- 自ら学び 自ら考え 自ら行動する人
- よく運動し 強い心と健康なからだをつくる人

Tel: 小学校 3441-5363 中学校 3441-5361 Fax: 小学校 3441-0762 中学校 3441-0761
Email:sirokanenooka-ej@minato-tky.ed.jp HP:http://sirokanenooka-ej.minato-tky.ed.jp

のびのび学ぶ やさしい学園 ～「9年間の笑顔と真剣」～

校長 三浦 和志

先日2日は、離任式でした。お世話になった教職員の皆様との名残惜しいひとときを、2年生から9年生児童・生徒と共有しました。

さて、先月の学園だよりでご案内いたしました「令和4年度 白金の丘学園経営計画」を次項に掲載いたしました。グランドデザインという形で、表現させていただきましたが、この文面を活用して、目指す学園像について説明させていただきます。

目指す学園像 「のびのび学ぶ やさしい学園」

まず「のびのび学ぶ」ということについてです。コロナ禍で3度目の初夏を迎えました。この間、新しい生活様式により、教育活動が閉塞的な印象を与えています。一方、本学園には、すばらしい教育環境と地域環境があります。校庭やランチルームから見える光景は、すがすがしいです。そこで、この恵まれた環境の下、児童・生徒にのびのびとした学園生活を送らせたいと考えました。「学ぶ」とは、授業だけでなく、学校行事や部活動、休み時間等、すべての教育活動を通してです。

次に「やさしい学園」とは、人と植物・動物等生命のある物や食べ物、地域を含めた環境や資源エネルギーに対する尊敬や感謝を、自ら態度や言動で表わす児童・生徒がいる学園です。

以上の目指す学園像を実現するには、教職員の結束と家庭、地域との連携があってこそ達成されると考えます。

今後も、学校運営協議会、地域学校協働本部、そしてPTAと協力して、「地域とともにある学園」として、学園経営に努めます。

どうぞ、皆様のご支援・ご協力をお願いします。

特別支援教室の通級及び学習支援員の配置(2回目)の申込みについて

平成28年度から、発達について気になる児童を対象に、生活面や学習面での困難を克服・改善するための指導を行うために、本校において通級指導を行う特別支援教室(けやきルーム)を開室しております。また、通常の学級の教室内での一斉指導において、苦手な部分を補うために、個別的な支援を行うために学習支援員を配置しているところです。

現在、これらの支援を受けておらず、今後、特別支援教室の通級あるいは、学習支援員の配置を希望される保護者の方は、**5月16日(月)まで**に、担任、特別支援コーディネーター、または副校長にご相談ください。

【問い合わせ先】 副校長 渡部理恵子、川西洋介、熊谷裕樹 TEL 03-3441-5363・5361
特別支援コーディネーター 小学校：小山 拓実、小林美紀 中学校：上野好喬、荒川紀美子